



Eleventh International Conference on Flow Dynamics, ICFD2014

October 8 – 10, 2014
Sendai International Center, Sendai, Japan



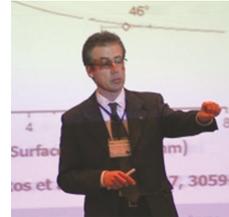
2014年10月8日(水)から10日(金)仙台国際センターにおいて、Eleventh International Conference on Flow Dynamics「第11回流動ダイナミクスに関する国際会議」が開催され、19か国から583名(外国人183名)の研究者・学生が集い、盛況に開催されました。初日は、いずれも第一線で活躍されている3名の著名な教授による基調講演が行われ、全体では、3日間で、390件もの発表があり、成功裏に本会議は終了致しました。



James F. Driscoll (University of Michigan, USA)



Christian Boller (Saarland University / Fraunhofer IZFP, Germany)



Plenary Lecturers

Constantine Megaridis (University of Illinois at Chicago, USA)



第20回流体科学研究賞受賞記念講演会

一般財団法人 機器研究会では、平成7年度に流体科学研究所 創立50周年を記念し、流体科学の研究の更なる進展に資するために「流体科学研究賞」を贈呈することとし、毎年受賞候補者の推薦を広く関係機関等に依頼し、

流体科学に関する研究上の業績で、独創性に富み流体科学の発展に多大なる貢献したと認められる優秀な研究者を選考し、業績を讃えて表彰を行っています。

平成26年度は、東北大学流体科学研究所の大林茂教授と東北大学工学研究科 祖山 均教授が選考され、10月9日に第20回流体科学研究賞受賞記念講演会が行われました。同日、行われたICFDバンケットにおいて、表彰式を行い、早瀬敏幸理事長より賞状と盾の授与がありました。

海外拠点との若手人材交流



本研究所は、文部科学省から「流体科学研究拠点」として認定され、世界の中核拠点として活動するため、海外リエゾンオフィスを活用し、本研究所を中核とした流動ダイナミクス国際連携ネットワークを構築しています。これにより、世界最高水準の研究を実施し、さらに国内外の学生・若手研究者を育成に力を注いでいます。主なプログラムは以下のとおりです。

- ・フランス、リヨン大学 (フランス政府 CNRS, JSPS Core to Core)
- ・ロシア、極東連邦大学 (ロシア政府メガプロジェクト)
- ・ドイツ、航空宇宙研究所 (流体研公募共同研究、グローバル安全学トップリーダー育成プログラム) 等



国際的若手研究者育成の場

学生の、学生による、学生のための学生セッション

ICFD に参加し、発表し、活発に議論を行い、自身の研究分野だけでなく、他分野の発表を聴講することで、新たな側面を発見し、刺激を受け、さらに一年間研究に邁進する良い流れが定着してきた学生セッション。前グローバル COE プログラムの一つの重要な目標として国際的な若手研究者育成を掲げていましたが、その育成手段として学生自ら自主的に運営するこのセッションは、10月8日から9日の2日間におよび今年も行われ、とても有意義な二日間となりました。

また、今年も昨年に引き続き、学生の教育活動の一環として「国際会議聴講生」を募集し、今年は、35名の学生が申込み、流体に関する様々な研究について聴講しました。今後の自身の進路・研究に対するモチベーションを向上させる良い機会となりました。

この学生セッションで発表した学生 73 名に対し、教員および参加者が投票を行い、Best Presentation Award を選出。10月9日に行われた ICFD バンケットにおいて、表彰式が行われ、共同議長である Prof. Fredrik Lundell より、選ばれた学生 3 名に対し、賞状の授与がありました。

Best Presentation Award 受賞者

Mr. Shogo Onishi (Tohoku University, Japan)

Mr. Fu Wei Quah (Tokyo University of Agriculture and Technology, Japan)

Mr. Shingo Nakamura (Tohoku University, Japan)



Twelfth International Conference on Flow Dynamics (ICFD2015)

開催のお知らせ

第 12 回流動ダイナミクスに関する国際会議を下記の通り開催致します。是非、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

開催日：平成 27 年 10 月 27 日 (火) ～ 10 月 29 日 (木)

場 所：仙台国際センター(仙台市青葉区青葉山無番地 <http://www.sira.or.jp/icenter/english/index.html>)

U R L: <http://www.ifs.tohoku.ac.jp/icfd2015>

ICFD 事務局：東北大学流体科学研究所内 ICFD 事務局 (仙台市青葉区片平 2-1-1)

TEL&FAX: 022-217-5301 E-mail: icfd2015@fmail.ifs.tohoku.ac.jp



ICFD2004 → ICFD2014

HISTORY

※ () 書は内数で外国人

第1回 ICFD2004

11月11～12日

参加者数：370名 (67) General 279 (57) Student 91 (10)

発表件数：112件 (25)

会場：仙台国際センター

議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：佐宗 章弘 教授

第2回 ICFD2005

11月16～18日

参加者数：563名 (100) General 311 (81) Student 252 (19)

発表件数：299件 (58)

会場：仙台国際センター

議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：高木 敏行 教授

第3回 ICFD2006

11月7～9日

参加者数：229名 (60) General 168 (35) Student 61 (25)

発表件数：129件 (51)

会場：ホテル松島大観荘

議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：中橋 和博 教授

第4回 ICFD2007

9月26～28日

参加者数：412名 (150) General 232 (86) Student 180 (64)

発表件数：303件 (138)

会場：仙台国際センター

議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：徳山 道夫 教授

第5回 ICFD2008

11月17～19日

参加者数：346名 (108) General 147 (57) Student 199 (51)

発表件数：154件 (86)

会場：仙台エクセルホテル東急

議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：高木 敏行 教授

第6回 ICFD2009

11月4～6日

参加者数：448名 (157) General 213 (74) Student 235 (83)

発表件数：319件 (145)

会場：ホテルメトロポリタン仙台

議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：水崎 純一郎 教授

第7回 ICFD2010

11月1～3日

参加者数：749名 (241) General 404 (126) Student 345 (115)

発表件数：412件 (180)

会場：仙台国際センター

総議長：圓山 重直 教授 / 議長：中野 政身 教授

第8回 ICFD2011

11月9～11日

参加者数：649名 (206) General 321 (104) Student 328 (102)

発表件数：417件 (156)

会場：ホテルメトロポリタン仙台

総議長：圓山 重直 教授 / 議長：浅井 圭介 教授

第9回 ICFD2012

9月19～21日

参加者数：578名 (190) General 290 (120) Student 288 (70)

発表件数：435件 (186)

会場：ホテルメトロポリタン仙台

議長：圓山 重直 教授

第10回 ICFD2013

11月25～27日

参加者数：774名 (192) General 453 (111) Student 321 (81)

発表件数：476件 (145)

会場：仙台国際センター

共同議長：高木 敏行 教授・Prof. Jean-Yves Cavaille

第11回 ICFD2014

10月8～10日

参加者数：583名 (183) General 280 (108) Student 303 (75)

発表件数：390件 (142)

会場：仙台国際センター

共同議長：小林 秀昭 教授・Prof. Fredrik Lundell